

対象国の条件 : アジア地域、アフリカ地域

研修コース番号 : (A) J1804337 / (B) J1804366

案件番号 : (A) 1884282 / (B) 1884862

主分野課題 : 教育/初等教育

副分野課題 : 教育/前期中等教育

使用言語 : (A) 英語 / (B) 英語

**案件概要**

本案件は、授業改善に係る業務を行う教育関係者に対し、理数科目を通して、一連の授業研究サイクル(指導案作成、授業観察、振り返り協議会、指導案改善)を向上させることを目的として実施する。同時に、参加国間のネットワーク構築を促し、アジア、アフリカ圏における教育の質的向上を、授業研究を軸に実施する。

目標/成果	対象組織/人材	
<p><b>【案件目標】</b> 教師の質的向上に資する授業研究を共有・実施するためのアクションプランが着手される。</p> <p><b>【成果】</b> 単元目標1：日本を含む他国との比較の中で、自国の授業研究の制度もしくは目指そうとしている制度が整理される。 単元目標2：日本を含む他国との比較の中で、自国で目指そうとしている授業研究における視点（特に指導案作成、授業観察、協議会）が整理される。 単元目標3：単元1、2の視点が活かされた授業研究（特に指導案作成、授業観察、協議会）を帰国後共有・実施するためのアクションプランが策定される。</p>	<p><b>【対象組織】</b> 初等・中等教育学校、教員養成・研修機関、教育行政機関</p> <p><b>【対象人材】</b> <b>【職位】</b> 初等・中等教育指導主事、教務主任又はクラスターリーダー、教員養成・研修講師</p> <p><b>【職務経歴】</b> 当該分野で5年以上の実務経験を有する者</p> <p><b>【その他】</b> 1) JICA基礎教育分野プロジェクトによって推薦された者 2) 理数科における専門性が高い者 3) 発表及びレポート作成に十分な英語力を有する者</p>	
<p style="text-align: center;"><b>内 容</b></p> <p><b>【事前課題にて】</b> 1. 授業研究に係る課題の洗い出し、レポート作成 2. 指導案の作成（算数・理科） 3. 学年別単元表の作成（算数・理科） 4. 参加国における過年度研修員の活動調査、レポート作成</p> <p><b>【本邦研修にて】</b> 1. 事前課題発表 2. 課題分析ワークショップ 3. 日本の教育概要 4. 授業研究概要 5. 授業ビデオ分析 6. カリキュラム分析 7. 授業観察事前指導 8. 授業観察と教員との意見交換 9. 授業観察振り返り 10. 研修の振り返り・まとめ、アクションプランの作成、アクションプランの発表</p> <p><b>【事後活動】</b> 1. 活動改善計画書の所属先での共有・修正、開始 2. 活動の進捗報告の取りまとめ</p>	<p><b>本邦研修期間</b></p> <p>(A) 2018/8/29～2018/9/22 (B) 2018/11/13～2018/12/7</p>	
	<p><b>担当課題部</b></p>	<p>人間開発部</p>
	<p><b>所管国内機関</b></p>	<p>(A) JICA中国 (B) JICA北陸</p>
	<p><b>関係省庁</b></p>	
	<p><b>実施年度</b></p>	<p>2016～2018</p>

<p><b>主要協力機関</b></p>	<p>(A) 広島大学大学院国際協力研究科、岡山大学（協力機関） / (B) 福井大学</p>
<p><b>特記事項 及び ホームページ</b></p>	<p>広島大学大学院国際協力研究科（IDEC） 岡山大学大学院教育学研究科 福井大学大学院教育学研究科 福井県教育庁学校教育政策課</p>